

今月は

札幌ドームのお話

平成13年に市役所が建てた札幌ドーム。天気に関係なく、サッカーや野球などを楽しめる施設をという要望に応えるため、いろんな工夫がされているんだ。まーくんとはかせが仕組みを探ってきたよ。

みんなが知りたい市役所のお仕事を紹介するよ!



「まーくん」と「はかせ」の

何やってるの!? 市役所って

このページに関するお問い合わせは札幌ドーム ☎850-1000へ



世界初!! 動くサッカー場

天然芝のサッカー場が空気力で浮き上がって移動!?「ホヴァリングサッカーステージ」といって、大きな船を造るときに技術を使っているんだ。このおかげで、野球とサッカーが1つのドームで楽しめるんだよ。野球場からサッカー場へ変えるのに必要な時間は、約8時間! 深夜から朝方にかけて作業を行うこともあるんだ。

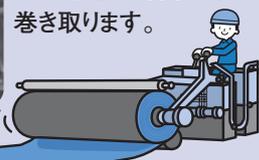


野球場→サッカー場への変身!

1 野球場の人工芝の巻き取り



50~80人が192枚もの人工芝を6時間かけて巻き取ります。



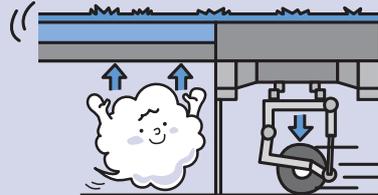
2 座席の収納

サッカー場をドームに入れるために、座席が動いて、壁が開きます。



3 サッカー場の移動

サッカー場の重さはなんとジャンボジェット機30機分。空気力で重さを1/10にして移動させるんだよ!



4 サッカー場の完成!!

動く壁も閉じ、座席も元通りになります。



サッカー場の芝生

芝生は、ゴルフ場でも使っている寒冷地向きのもの。冬の間、サッカー場はドームの外に出したままだけど、積もった雪が温度を一定にして、芝生を寒さから守ってくれるんだ。雪を逆に利用しているんだね。3月のJリーグ開幕直前には、350人ものボランティアが一面を除雪。終了後は、みんなでコンサドーレ札幌の勝利を祈願するんだ。

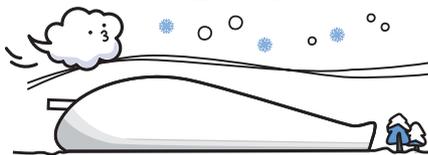


今年3月6日に行われた除雪の様子

屋根にも札幌ならではの工夫が!

大きさは日本一。なんと^{たみ}畳32,700枚分!!

貝の形をした屋根は、冬の間吹く風を利用して、積もった雪を吹き飛ばす仕組みなんだよ。雪下ろしは必要ないんだね。



札幌ドームは市民にも開放しています

1 屋外サッカー練習場

土・日曜は、競争率100倍の人気施設。コンサドーレ札幌も使う練習場で、市民もキックオフ!



- 天然芝7,200円(3時間)、人工芝4,800円(2時間)
- (冬期間は利用できません)

2 屋内グラウンド

ファイターズのように草野球チームもファインプレー続出!

- 20万円(平日3時間、土・日曜、祝日2時間30分)

3 トレーニングルーム

初心者からプロまで自分に合った体力づくりができるんだ。

- 500円(中学生以下は利用できません)

札幌ドームに来てね



(株)札幌ドーム 清水さん(広報担当)

ドームの管理と運営は、(株)札幌ドームで行っています。みんなにコンサドーレやファイターズを応援できるドームの魅力をもっと知ってもらいたいな。試合がないときに、選手たちのロッカールームにも行ける「ドームツアー」もあるよ。みんなでドームの秘密を探りに来てね。

札幌ドームの仕組みについて興味があればホームページを見てね。<HP>www.sapporo-dome.co.jp